




# 平成31年2月定例会


## 一般質問通告書一覧（2月28日）

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
 <p>(2番) 池田 慎久 (自由民主党) 【一括質問】</p>	<p><b>1 京奈和自動車道大和北道路の整備について</b></p> <p>現在事業中の（仮称）奈良インターチェンジから郡山下ツ道ジャンクションまでの区間の整備について、現状はどうか。</p> <p>また、大和北道路の全線開通により期待される効果はどのようなものと考えているのか。</p> <p><b>2 リニア中央新幹線について</b></p> <p>リニア中央新幹線については、国の財政投融资を活用することにより、最大8年間前倒しされ、早ければ2037年に全線開業する見通しとなるなど、大きく前進してきていると認識しているが、リニア中央新幹線「奈良市附近」駅設置により期待される奈良県への効果と、誘致に向けた県の取組状況について伺いたい。</p> <p><b>3 県管理道路の災害復旧及び維持管理について</b></p> <p>(1) 平成29年、30年の台風等により被害を受けた県道や県管理の国道等の災害復旧工事はどこまで進んでいるのか。また、奈良市東部地域や山添村における復旧状況、とりわけ広域迂回を余儀なくされている天理加茂木津線の開通の見通しについて伺いたい。</p> <p>(2) 県管理の道路を覆う樹木の枝葉が建築限界内にはみ出した場合の伐採等についても、道路管理者である県において、安全で安心して快適に通行できる道路空間を確保するために、道路管理者としての責任において、もっと積極的に対応すべきと考えるがどうか。</p> <p>(3) みんなで・守ロード事業の参加団体を増やし、地域住民との協働による道路管理を拡大していくべきと考えるが、今後どのように取り組もうとしているのか。</p>	<p>知 事</p> <p>知 事</p> <p>県土マネジメント 部 長</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
<p>( 2 番) 池田 慎久 (自由民主党)</p>	<p><b>4 宿泊施設を増やす取組について</b></p> <p>周遊・滞在型の観光施策を推進する奈良県として、今後どのようにして宿泊施設を増やす取組を進めていこうと考えているのか。</p> <p><b>5 奈良公園バスターミナルについて</b></p> <p>奈良公園バスターミナルを利用する観光バスが駐機場(高畑観光駐車場)へ向かうルートとなる、市内循環道路における交通渋滞による市民生活への影響が心配されることについて、見解を伺いたい。</p> <p><b>6 県立高等学校及び県内公立小中学校における空調設備の設置について</b></p> <p>(1) 県立高等学校における空調設備の設置の見通しはどうか。また、耐震化工事が必要な学校について、空調設備の設置にどのような影響があるのか、伺いたい。</p> <p>(2) 県内の市町村においては、今年夏までの空調設備の設置に取り組んでいるが、予定通り設置が進んだ場合、公立小中学校の空調設備設置率はどのようになる見通しか。</p>	<p>観光局長</p> <p>まちづくり推進局長</p> <p>教育長</p>
 <p>( 3 番) 猪奥 美里 (国民民主党) 【一括質問】</p>	<p><b>1 児童虐待の防止と被虐待児童へのケア等について</b></p> <p>(1) 児童相談所の体制強化を図るうえで、関係機関との連携強化が重要であり、特に警察との情報の全件共有が必要と考えるが、現在の取組状況はどうか。また、弁護士を常勤で配置するなど人員体制を充実することが必要と考えるがどうか。</p> <p>(2) 児童養護施設における虐待を受けた子どもたちへの心理職によるケアや、施設退所後のアフターケアの取組について伺いたい。</p>	<p>知事</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める理事者
<p>( 3 番) 猪奥 美里 (国民民主党)</p>	<p>(3) 中核市である奈良市は、平成33年度に児童相談所の開設を目指しているが、開設後スムーズに運用されるためには、設置に向けた県の支援方策と開設後の県と奈良市の連携方策を十分に検討し、協定等としてまとめる必要があると考えるがどうか。</p> <p><b>2 白血病などの治療に有効な造血幹細胞移植の推進について</b></p> <p>(1) 治療に欠かせない輸血用の血液を確保するためには、特に若者の献血を促進することが重要と考えるがどうか。</p> <p>(2) 骨髄の提供にあたっては、三泊四日の入院に加え前後数日の通院が必要であり、適合ドナーを移植へ結びつけるためには、県でも新たに骨髄ドナー休暇助成を設けるなど、ドナーの方の経済的・心理的負担を軽減することが重要と考えるがどうか。</p> <p>(3) 骨髄移植を受けた方は、これまで受けた予防接種の効果が低下、消失することから、再度各種の予防接種を受けることが推奨されているが、骨髄移植を受けた方の経済的負担軽減を図るためにも、予防接種に対して助成を行うべきと考えるがどうか。</p> <p><b>3 不妊治療に対する支援について</b></p> <p>県独自の助成制度を創設するなど、治療者に対してさらなる支援が必要と考えるがどうか。</p> <p><b>4 エネルギー政策について</b></p> <p>エネルギー政策を考えるうえで、地球温暖化対策の視点は重要と考えるが、今回策定されている次期エネルギービジョンでは、どのように考えているのか伺いたい。</p> <p><b>5 色覚チョークの導入について</b></p> <p>カラーユニバーサルデザインの観点から、さまざまな色覚特性を持つ方々にとって、色の違いが識別しやすい色覚チョークを公立高校に導入するべきと考えるがどうか。</p>	<p>医療政策局長</p> <p>医療政策局長</p> <p>地域振興部長</p> <p>教 育 長</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
 <p>(41番) 山村 幸穂 (日本共産党) 【一括質問】</p>	<p><b>1 子育て支援について</b></p> <p>(1) 大学生等への給付型奨学金について、国において高等教育無償化制度の創設が議論されているところであるが、県としては今後どのように取り組んでいくのか。</p> <p>(2) 子どもの医療費助成制度について、県の制度として、立て替え払いなしとなる制度の中学校卒業までへの拡充と、定額一部負担金をなくし、窓口完全無料化を求めるがどうか。</p> <p><b>2 安心して受けられる介護について</b></p> <p>介護保険の保険料・利用料の負担軽減を求める声は切実であり、介護保険料・利用料の負担軽減のための取組を、県独自で実施する必要があると考えるがどうか。</p> <p><b>3 流域下水道維持管理費等市町村負担金について</b></p> <p>公営企業の料金計算の考え方に基づいて算定すれば、奈良市の提案のように市町村負担金を引き下げることができるかと考えるがどうか。</p> <p><b>4 旧奈良県総合医療センター跡地のまちづくりについて</b></p> <p>旧奈良県総合医療センター跡地のまちづくりについて、当初のコンセプト実現に向け、県は今後どのように関わり、奈良市とともにまちづくりを進めるのか。</p> <p><b>5 高畑町裁判所跡地へのホテル建設について</b></p> <p>2月12日には、住民が反対の声を上げる中、工事が強行され、住民への説明は改めて実施するとのことであったが、この説明はどのようにするのか。また、ホテルの出入口の位置など、最も重要な問題でも、住民の納得が得られていない。住民の声や願いに、真摯に向き合っていただきたいがどうか。</p>	<p>地域振興部長</p> <p>医療・介護保険局長</p> <p>医療・介護保険局長</p> <p>県土マネジメント部長</p> <p>知事</p> <p>知事</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める理事者
<p>(41番) 山村 幸穂 (日本共産党)</p>	<p><b>6 奈良公園バスターミナルについて</b></p> <p>(1) 高畑駐車場に駐機する観光バスは、市内循環道路を通過して移動するとのことであり、市民の暮らしにも、大きく影響する交通問題であるが、市民の意見はどのように聞かれたのか。また、奈良市とは、どのような調整を行ったのか。</p> <p>(2) 県庁前からバスターミナルへのバスの進入は、歩道を横切ることになり大変危険であるが、なぜこのような危険な設計なのか。</p> <p>(3) バスターミナルから、東大寺まで、歩いて往復30分かかることになり、バス事業者からも、観光コースの変更をしなくてはならなくなると意見が出されている。今後の集客にも影響が出るのではないか。</p> <p><b>7 史跡纏向遺跡の保存と活用について</b></p> <p>(1) 纏向遺跡のガイダンス施設の整備について、国の支援が必要と考えるが、県としても政府に働きかけるなど、実現できるように支援していただきたいがどうか。</p> <p>(2) 桜井市では、纏向遺跡の保存管理・整備活用計画の策定をされようとしているが、県としては、纏向遺跡全体の保全と継承、及びその活用について、どのように考えているのか。</p>	<p>まちづくり推進局長</p> <p>教 育 長</p>
 <p>(1番) 亀田 忠彦 (自由民主党) 【一括質問】</p>	<p><b>1 文化財の保存と活用の一体的な取組について</b></p> <p>文化財行政の更なる振興を図るため、「保存」と「活用」の連携強化が必要と考えるが、どのように取り組んでいくのか。また、一体的な取組による効果について伺いたい。</p>	<p>知 事</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
<p>( 1 番) 亀田 忠彦 (自由民主党)</p>	<p><b>2 健康寿命日本一に向けた取組について</b></p> <p>健康寿命日本一に向け、健康ステーションの拡充や減塩対策の強化が必要と考えるが、今後の取組について伺いたい。</p> <p><b>3 東京オリンピック・パラリンピックのキャンプ地招致について</b></p> <p>東京オリンピック・パラリンピックに向け、県内3市においてキャンプの受入が決定したが、キャンプ受入に関する県の今後の取組について伺いたい。</p> <p><b>4 京奈和自動車道の榎原北インターチェンジから榎原高田インターチェンジ間の整備について</b></p> <p>京奈和自動車道の榎原北インターチェンジから榎原高田インターチェンジ間の整備について、現在の状況と今後の見通しについて伺いたい。</p> <p><b>5 国道165号畝傍駅前通り線の整備について</b></p> <p>国道165号の畝傍駅前通り線の整備を早期に進める必要があると考えるが、現在の取組状況について伺いたい。</p>	<p>医療政策局長</p> <p>くらし創造部長</p> <p>県土マネジメント 部長</p> <p>まちづくり推進 局長</p>